

# 中高一貫新聞

## 高校の授業を体験

### 中学二年生全員が進路学習

220名

中高一貫教育における中学二年生対象体験授業が、二月十三、十四日に小鹿野高校で行われました。十三日は両神中学校、長若中学校、吉田中学校、十四日は小鹿野中学校と三田川中学校が体験授業を行いました。

最初に全体会で高校進学に向けての適切な進路選択への心構え、秩父地域の高校の内容について学びました。続いて九つの講座に分かれて、それぞれ高校の授業を体験しました。



国語：高校生との百人一首

### 中学生の感想

「説明を聞いて、いろんなことが聞けて良かったです。よく考えて高校を決めようと思えました。」  
小鹿野高校の説明だけでなく、他の高校についてもいろいろわかりました。あまり考えていなかったけど、これを参考に、(進路)を考えていきたいと思えます。



福祉介護実習体験

「授業を体験して、最初は難しそうだなと思ったけどやってみると案外簡単だった。先生方もとても親切でした。(福祉)始めて解剖をして、いろいろなところを切ったり開いたりして楽しかった。(理科)」



理科：イカの解剖

## 両神中学校

### 連携型中高一貫教育

本年度も週二時間の数学でのIT、書き初めの指導、和楽器指導を連携交流として実施しています。生徒達も二年目でもあり、和やかな雰囲気の中で、熱心に取り組んでいます。



和楽器指導

## 吉田中学校

### 総合学習発表会

十一月十六日(金)に第三学年の総合的な学習の発表会を行いました。生徒は調べ学習に真剣に取り組み、一人一人がしっかりと発表することができました。学年のテーマは「健康・福祉」でしたが、「バリアフリー」や「お年寄り」に関するテーマを多くの生徒が取り上げました。お年寄りの行動の模擬体験をした生徒は、お年寄りの大変さは小鹿野高校での福祉体験学習が参考になったと感想を述べています。一月二十六日(木)には第一学年の総合的な学習の発表会を行いました。



コンピュータでの発表

## 全校百人一首大会

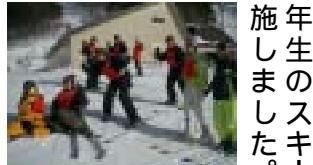
一月二十四日(水)恒例の全校生徒による百人一首大会が行われました。各クラスとも熱戦を繰り広げていました。



百人一首大会

## スキー教室

一月二十七日(金)、尾瀬サエラスキー場で一年生のスキー教室を実施しました。例年にならぬ積雪の中、楽しかった。みんなの感想です。



スキー教室

## 先生も勉強

### 中学・高校合同研修会開催

平成17年11月22日に小鹿野文化センターの大ホールで中学・高校の先生方が集まり「連携型中高一貫教育」の研修会が行われました。同じ中高一貫教育に早くから取り組んでいる三重県の飯南高校の先生の講演がありました。西秩父地域の取組に良い評価を頂きました。小学校の先生も参加され充実した内容でした。



## 長若中学校

### 人権教育

十一月一日からの彩の国教育週間の一環として、十一月五日に土曜参観を実施し、小鹿野高校の先生方にも授業を見てもらいました。また、当日は、「人権を考える集い」を開催し、山口泰広社会教育委員の講話を中心に会を進めました。



人権教育

### 書き初め作品制作

十二月十三日から小鹿野高校の笠井先生に書写(書き初め)指導をしてもらいました。一年生は楷書、二・三年生は行書の作品制作に熱心に取り組みました。写真は二年生の「強い信念」の制作風景です。



書き初め作品制作

## 三田川中学校

### 第二十六回文化祭

十一月五日、「世界はそれを青春と呼ぶんだぜ」のテーマのもと、盛大に開催されました。河原沢の龍頭神社のお雛で幕が開き、合唱・スピッチ・演奏や群読・歌舞伎や劇など、日頃の学習の成果を十分に発揮することができました。三年生の劇「電車男」は、若さあふれる愉快な発表で、観客の拍手喝采をあびました。バザーや作品展も大にぎわいでした。



文化祭

### 手すき和紙体験

十一月一日、町内の経験者の方のご指導で、一年生が「和紙で卒業証書を作ろう」に取り組みました。



手すき和紙体験

## 小鹿野高校

### 県知事より表彰

「専門資格等取得表彰」を六名が県知事より表彰されました。高校三年間、目的意識を持ち職業資格の取得等により学習意欲を高めるなどの目的を達成し、各種資格を一定条件以上取得することにより授与されました。板摺俊樹(小鹿野中) 齋藤美幸(秩父一中) 黒澤健志(三田川中) 新井佑佳(吉田中) 柴崎麻浩(吉田中) 佐藤真由(小鹿野中) 十一月十九日に県立博物館で産業教育フェア開催。生徒意見・研究発表大会に総合学科代表として出席し、表彰されました。

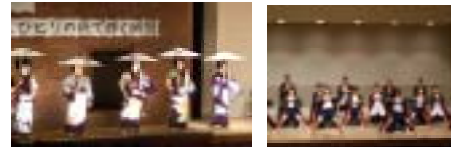


表彰

## 小鹿野中学校

### 第三六回文化祭

平成一七年十一月五日、「彩」一人ひとりの色で輝く瞬間のテーマのもと小鹿野中学校の第三六回文化祭が開催されました。昭和四五年からの「演劇」と四九年からの「歌声の大会」の本校の良き伝統を受け継ぎながら、日頃の生徒の活動の成果が発表されました。午前中は「演劇」と四九年からの「歌声の大会」の本校の良き伝統を受け継ぎながら、日頃の生徒の活動の成果が発表されました。午後は体育館において、団結して真剣に取り組んだ三年生の各クラス工夫した演劇が発表されました。



文化祭



演劇

### 編集後記

平成十一年度より文科省の委嘱を受け、中高協力し実践研究を行い、十五年度入学生より西秩父の「連携型中高一貫教育」がスタートした。同時に鹿高は普通科から総合学科となり三年が経過する。高校に入学した一期生が今年卒業を迎える。西秩父教育の一層の高揚や地域の活性化に向けて家庭や地域の皆さまと連携し、子どもたちを健全に育てつつ、学びの教育体制確立のために地域の方々と共に進んでいきたいと思えます。年三回の発行の「中高一貫新聞」題字は鹿高 持田教頭の書です。【事務局】小鹿野高